

## パスファインダー テンプレート 入力の決まり

長野県図書館協会

### はじめに

このテンプレートは、パスファインダーを記載するための表です。またこの表は、パスファインダーとしても利用できます。

この Excel のテンプレートは、従来から長野県図書館協会（以下、「協会」）が使用してきた「学校図書館・しらべ案内(探求ナビ)」の Excel の入力表と似ていますが、目的は異なります。従来のは、データベースを構築するためのものでした。そのために細かいルールが必要でした。今回はそのまま利用するものですから、できるだけ入力上のルールを減らしています。

とはいえ、利用する人には、ある程度表記がそろっている方が見やすいでしょう。また、記載する方も迷わなくて済みます。

そこで、NCR（日本目録規則）を参考にして下記のように記載方針を定めました。これらの記載方法は、引用文献や参考文献の書き方にも通じることです。このテンプレートのためだけの特別なルールは極力減らしましたので、負担に感じることなく使っていただけることと思います。

※ テンプレートは2種類あります。

「テンプレート A（教科）」は教科が定まっているときに、

「テンプレート B（複数学年用）」は、特定の教科が定まっておらず、郷土やSDGsのように、複数の学年で使用することが考えられるときに使用してください。

### 1. 全体に関わること

◇ ヨミ

ヨミは不要。あった方がよいと思われる場合は、（ ）に入れて書くとよい。

[例] 食品添加物（シヨクヒンテンカブツ）

◇ 行

行間は必要に応じて広げる。改行は、任意。

資料を記入する欄が空白のときは行を削除してよい。ただし、資料種ごとに最低 1 書誌分は残すようにする。（調べる資料種がいろいろあることを探索者に示すため）

◇ 掲載する資料の点数

資料点数は、多すぎないようにする。  
目安は以下のとおり。

概要を知る資料（必ず記載する）	3点程度
図書（必ず記載する）	5点程度
オンライン資料（必要に応じて記載する）	3点程度
雑誌，新聞，その他（必要に応じて記載する）	3点程度

2. 全体の表記に関わること

◇ 数字の記載

原則として、数値は半角にする。  
(但し、タイトルの漢字は直さない)

◇ 句読点（「、」と「，」の統一）

書誌事項を記載するには、「、」の方が都合がよいが、普段から「、」を常用している場合も考えられるので、「、」「，」のどちらでもよいことにする。1つのパスファインダー内では、統一した方がよい。

◇ 文体

常体（た，だ），敬体（です，ます）のどちらを選んでもよい。ただし、内容紹介の文章は統一した方がよい。

◇ その他

「NO.」は「O」が数字の0と見間違えしやすいので、「No.」とする。

◇ ページの表し方

何ページ目かを示す場合、「p」は数字の前。ページ数を表す場合、「p」は数字の後ろ。

3. 各項目の記入

3.1 上段部分

登録番号	協会に記載する
掲載日付	協会に記載する
学校名	公開しないが、登録するが済むまでは、識別のため記載する。ハンドルネーム使用？
小中区分	小学校，中学校 どちらかを削除する。
学年	(テンプレート A) 学年を入れる。数字のみでよい。
対象学年	(テンプレート B) [例] 3, 4年生 /高学年 等

教科	(テンプレート A) 教科名を記載する。
関連する教科	(テンプレート B) 「国語」, 「社会」 などのように書いてもよいが, 「関連する教科」 の代わりに「郷土資料」「地域資料」「SDGs」 のような見出しに変更するとよい。 [例] 「SDGs」 にした場合, 目標 1, 目標 2 などと記載する。複数の目標を記載してもよい。
教科書 (発行所)	(テンプレート A) 教科書の発行所を記載する。 (テンプレート B) なし
単元・教材	(テンプレート A) 教科書の該当箇所の単元又は教材名を記載する。 (テンプレート B) なし

### 3.2 主題に関する欄

トピック(テーマ)	単語または短い語句にする。
トピックのねらい	短い文章にする。多くても 100 字程度。
キーワード	数に決まりはない。難しい漢字にはヨミをつけるとよい。[例] 食品添加物 (シヨクヒンテンカブツ)

### 3.3 資料記入欄等

概要を知るためのツール	調べる分野の全体像がわかるような資料を選ぶ。百科事典, 専門事典等。
テーマに関する分類 (NDC2 桁)	数に決まりはない。最低 3 つ以上は記載したい。 NDC の表記を使用するが, もう少し分かりやすい言葉に直してもよい。
図書	できるだけ同じ著者 (監修者) の資料は避ける。 電子書籍の場合は, 内容紹介の欄に電子書籍で読めることと閲覧できるサービス名を書く。 [例] この本は, 「デジとしょ信州」 の電子書籍で読めます。
オンライン情報	インターネット情報やデータベースを記載する。 電子書籍は図書として扱う。
雑誌	よい記事があった場合, ここに記載する。特集の場合は, 特集名を書き入れてもよい。その場合, 記事と区別するため, どこかに「特集」の文字が必要。
新聞	見出しを記載する。新聞データベースで見つけた記事は, ここに記載する。
パンフレット, その他	その他の資料で利用できるものがあれば, ここで紹介する。

### 3.4 コメント

コメント	200字以内にまとめる。特に書くことがなければ、「わからないことは気軽に司書にたずねてください」などのメッセージでも可。
------	--

## 4. 資料欄の記入

### 4.1 概要を知るためのツール, 図書

#### (1) 書名 (タイトル)

##### ◇ シリーズ (全集合む) の扱い

3つの方法がある。目的に合うものを選ぶ。

##### a) シリーズ全体を紹介する場合

- 書名と直接関係のない「上・下」や「全〇巻」は, [ ]に入れる。
- 上記(直接関係のない「上・下」や「全〇巻」等)は, タイトルと区別するため1字分空白にしてつける。

シリーズ名 版表示 [全〇]

[例] 総合百科事典ポプラディア 第3版 [全18巻]

[例] 食べものが大へんしん!発酵のひみつ [全3巻]

※ このシリーズは3冊ともトピックに関連する内容になっている。内容紹介の欄に、各巻のタイトルを書いてもよい。

#### コラム 「ポプラディア」の記載方法

『ポプラディア』は、概要を知るためのツールとしてよく取り上げられると思われます。下記に入力例を記します。

書名	総合百科事典ポプラディア 第3版 [全18巻]
著者名	(※空欄でOK)
出版社	ポプラ社
出版年	2021.11
分類	031

著者名は、「秋山仁 [ほか] 監修」と書くこともできますが、TRC-MARCでは記載されていないので、それに倣いました。

b) シリーズの1冊を紹介する場合（紹介する本をタイトルとする場合）

- シリーズ名は、書名のあとに「( )」に入れて記載する。
- シリーズの番号の記載は自由。
- シリーズの前は、書名に続けて書き、空白を空けない。

紹介する本のタイトル（シリーズ名）

[例] もっと知ろう!発酵のちから（食べものが大へんしん!発酵のひみつ）

c) シリーズの1冊を紹介する場合（シリーズがタイトルになる場合）

シリーズ名 巻数 紹介する図書のタイトル

[例] すがたをかえるたべものしゃしんえほん 5 パンができるまで

コラム メインタイトルをシリーズ名にするか、巻のタイトルにするか

1冊の図書を b)で記載するか c)で記載するか、迷うことは多いと思います。NDLの書誌データと市販MARCでも異なっていることがあります。ここではあまり難しく考えず、使用しているMARCに従って記載してかまいません。

◇ 副書名（サブタイトル、タイトル関連情報）の記載

- サブタイトルには図書の情報があるので、できれば省略しないで記載したい。
- サブタイトルは、タイトルの後ろに「:」をつけて記載する。

[例] 神社お寺のふしぎ 100: すぐ近くにある「日本人の心のふるさと」のなぜ

◇ 版表示

- 改訂版、○版のような内容の変更に関わる版表示は記載する。

[例] 総合百科事典ポプラディア 第3版 [全18巻]

(2) 著者名

- 姓と名の間に空白は入れなくてよい。
- 関与の形を表す「編」「訳」「絵」などの言葉は書き入れる。これらの言葉は、図書の標題紙に書かれているとおり（またはMARCのとおり）でよい。  
明らかに著者1人だとわかる場合は、「著」はなくてもよい。
- 「[ ]」は、資料に書誌事項が記載されていない事項を書き入れるときに使用する記号である。たとえば、複数の著者がいる図書で、全部の著者名を書ききれない場合、著者名の後ろに[ほか]（「ほか」はひらがな）と明記する。

- 著者全員を記載しなくてよい。
- 西洋人の場合、姓、名の順に直して書かなくてもよい。

(3) 出版社

- 「株式会社」「〇〇法人」などは書かない。

(4) 出版年

- 初版を西暦で記載する。「刷り」は対象にしない。改訂版は、改訂された一番古い年。
- 「年」はなくてよい。
- 年のほかに月を記載する（可能ならば）。月を記載する際、1桁の月は、「0」を付けなくてよい。
- 何年かにわたって発行される全集等は、「最初の刊行年－最終刊行年」というように記載するとよい。 [例] [2010－2020]

(5)分類

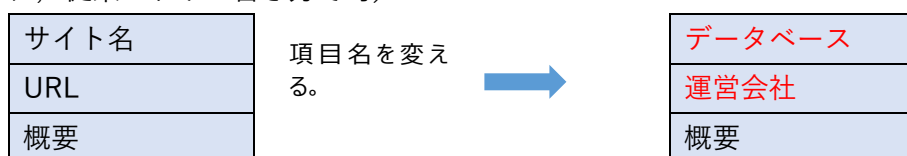
- NDCの3桁分類を書く。自館の分類記号でよいが、MARCの分類を使用してもよい。
- シリーズ全体を取り上げる場合、シリーズの分類にする（各巻に共通する分類記号、又は上位の分類記号）。

(6)内容紹介

- 200字以内で内容や特徴を簡単に紹介する。字数が多すぎると、かえって読んでもらえなくなる。できれば自分の言葉で書く（MARCを参考にして書くのは可）。引用した場合は引用元を記載する（MARCを引用した場合は、「MARCより」と入れる）。

4.2 オンライン情報

オンライン情報がデータベースの場合（インターネット上で公開されているデータベースは、従来どおりの書き方で可）



各項目の入力（web 情報の場合）

サイト名	サイト名は、発信元がわかるようにする。
URL	一番関連のあるサイトの URL を記載するとよい。
概要	

各項目の入力（データベースの場合）

データベース	データベースの名称を記載する。
運営会社	一番関連のあるサイトの URL を記載するとよい。
概要	

[例]

データベース	ジャパンナレッジ
運営会社	ネットアドバンス
概要	百科事典やいろいろな辞典・事典などを横断して調べられる。キーワードで検索してみよう。

[例]

データベース	信濃毎日新聞データベース
運営会社	信濃毎日新聞
概要	長野県の情報がたくさん載っている。キーワードで検索してみよう。